

一) 農と福祉をつなぐ会

天理市区長連合会

株) 井戸太

天理市環境政策課

南都銀行

環境市民ネットワーク天理
(シンクタンク)

天理市農林課

近鉄天理駅

なら東病院

ア・マ・テ・ラ・ス

シャープ(株)

天理大学

まほろば両生類研究所

株) 花の大和

大和信用金庫

大和高原福住村 PJ ×
オーガニックビレッジ宣言

里山保全

緑の回廊 PJ

天理ユネスコ協会

リサイクルクラブ天理

天理市女性教育連絡協議会

ホテル再生

関西電力

(株) K' s 工房

山の辺の道ファンクラブ

ヤマトサンショウウオ守る会

街路樹再生

天理市子ども会指導者連絡協議会

天理ライオンズクラブ

水と緑の
ネットワーク
(地域環境)

竹利活用

ふるさと運動実行委員会

株) ダイナム奈良

自然環境基礎調査

菜の花PJ

社会福祉法人 天理

天理青年会議所

大阪ガス(株)

ならコープ

地域共生
再生可能エネルギー

まほろばエコミュージアム

大和紙料(株)

奈良東病院

株) エグテック

EM天理

天理市環境連絡協議会

天理市観光協会

天理市部課長会

ストップ温暖化
(地球環境)

まほろばエコロジー講座

くらしとまち
(生活)

イオンビッグ天理店

手作り工房木の子村

新クリーン
センター

クリーンセンター
の防災拠点化

ごみ減量化

天理総合運輸(株)

天理市商工会

ゼロカーボン
シティ宣言



福住小学校・中学校 生物部

SDGsソーシャルデザイン

一社) 日本再生エネルギー機構

新宮エネルギー

日本環境技研

谷林業

株) Around innovation

健一自然農園

奈良県環境県民フォーラム

環境教育
(学校関係)

一社) みんなとふるさと

一) 大和森林管理協会

ステークホルダー
枠あり：天理市環境連絡協議会、
環境市民ネットワーク天理会員
枠無し：未会員

岡本環境保全活動基金

NPO奈良森づくり

HP→



「岡本環境保全活動基金」の創設について

2025年、天理市は、(株)アートマン計画事務所（岡本賢一社長）から「天理市ふるさと応援基金」として1,000万円の寄付を受けました。その寄付金の目的は、寄付者の意向により、天理市および周辺域の環境保全活動とその適正な利用に関する活動に資することとされています。

天理市は指定寄付ということで、「天理市環境保全活動補助金交付要綱」を策定し、NPO法人環境市民ネットワーク天理と天理市環境連絡協議会の2団体にその運用と活用を促しました。そこで、両団体は「岡本環境保全活動基金運用規定」を策定し、「規定」に則った活用計画の立案を始めました。今後、この助成金の名称を「岡本環境保全活動基金」（通称「岡本基金」）と呼ぶことになりました。

この「岡本基金」が対象とする事業は、①当該域の環境保全とその適正な利用に関する活動、②当該域の環境保全とその適正な利用に関する調査研究、③上記①と②に基づく普及啓発用の成果物の刊行です。助成額は、天理市の当該年次予算で定められた額を上限とし、助成を受ける場合は、両団体はあらかじめ「天理市環境保全活動補助金交付要綱」第5条「助成金交付の申請」に基づいて天理市へ申請しなければなりません。ただし、助成金を受ける団体は貴重な寄付金を有効活用することから、厳正な審査を受けなければなりません。そのため、天理市への申請書等が提出された後には、以下の審査委員会の選考を経なければなりません。

審査委員会は「岡本環境保全活動基金助成審査委員会」とし、天理市環境連絡協議会会長、NPO法人環境市民ネットワーク天理理事長、天理市役所環境経済部長、天理市役所環境政策課長の4名で構成され、委員長は天理市役所環境経済部長となっています。会議は委員長が運営し、事務局は天理市環境連絡協議会に置かれます。助成を受けた団体は、その助成を受けた事業の終了後1年以内に、天理市環境保全活動補助金交付実績報告書と同様の実績報告書を、「岡本環境保全活動基金助成審査委員会」委員長に提出し、監査を受けなければなりません。このように、「岡本基金」は天理市役所の厳正なる管理のもと、両団体の環境保全活動の運用に活用されることになります。

具体的な計画として、天理市環境連絡協議会は、ゴーヤをつかった「グリーンカーテン・コンテスト」と「水と緑のネットワーク事業」を、そして環境市民ネットワーク天理は、コフフンの植栽・管理と関連させた「緑の回廊PJ」や「自然生態系基礎調査」の計画を立案し、実施に向けて準備を進めています。

環境問題を学びながら資格を取得しませんか？

第4回 まほろばエコロジー講座受講生募集！

大水害・山火事・農産物の不作による価格上昇など「気候変動」が私たちの生活に顕著な影響を及ぼすようになってきました。地球のいまを知り、住み続けられる地球を未来の子どもたちに残すために「いまこそ学びましょう！」

NPO法人環境市民ネットワーク天理では、地域で環境を守る人材の育成を目指して、2022年から「まほろばエコロジー講座」を開催しています。この講座では、当法人がこれまで培ったネットワークを活かして選出した講師陣により、環境問題取り組みの歴史、生物多様性、気候変動、自然エネルギー、食物問題、リサイクル、企業活動と環境問題等を体系的に学び、検定試験の結果により「まほろば環境市民」の資格を認定しています。これまで40名を認定することができました。



授業風景

第4回
まほろばエコロジー講座
が始まります。
受講受付中！

日時：2025年9月24日（水）から2026年1月14日（水）までの15回（毎週水曜日14：45～16：15）

座学とフィールドワーク（検定受検は自由）

場所：天理大学 杣之内キャンパス

受講料：毎回資料代300円

（受講するには、環境市民ネットワーク天理へ入会していただく必要があります）

*資格検定を受ける場合は検定料3,000円
が別途必要です

*ご都合がよい時間に動画配信でも受講できます



メールをお送りください。
折り返し詳細をお送りします



お申込み・問い合わせ
kankyoshimintenri@gmail.com

「落ち葉かき」 (親里大路イチョウ並木) 11月23日 (祝) 天理市環境連絡協議会 主催

3年ぶりの開催で約150人参加者がありました。温暖化の影響で落ち葉の季節が遅く、集まった落ち葉も例年の半分ほどでした。集めた落ち葉は天理観光農園のミカン畑に堆肥として利用しました。この落ち葉堆肥で育てたミカン(天理観光農園)を参加者に配布しました。来年も収穫できる予定です。



「イチョウ並木・ライトアップ・歩行者天国」

11月15日～17日 「ほこてんり」実行員会 主催

天理教本部前・親里大路のイチョウ並木のライトアップは、昨年に続いて第2回目。

18時、ライトが点灯されると、日常とは異なる幻想的な黄金の世界に包まれ、多くの人たちがその雰囲気を楽しみました。



「やまとecoクリーンセンター」 5月1日本格稼働予定

新しいごみ処理施設「やまとecoクリーンセンター」が完成し、5月1日から本格稼働します。

天理市など10市町村（大和高田、天理市、三郷、安堵、川西、三宅、広陵、上牧、河合町、山添村が2016年に組合を設立）の7つのごみ処理施設をひとつに集約するもので、「山辺・県北西部広域環境衛生組合」が運営します。

1日に最大284トンのごみ処理が可能で、同時に発電・熱利用も行う。廃棄系バイオマス発電としてカーボンニュートラル・温暖化防止にも貢献します。

また、災害時においても自立的に稼働し、災害で発生したゴミ処理を行いながら電力と熱水を利用した温浴施設も利用できる防災拠点としても価値が高い。

3階には環境教育施設があり、案内・解説担当者（3Fホールコンセルジュ）が常駐し、見学者を広く受け入れる予定です。



全国コットンサミット、2025年天理開催に向けて動き始めました

3月26日、全国コットンサミット（11月15日(土)ー16日(日)天理市で開催）に向け、初めての実行委員会が開かれました。天理市の並河市長が会長を務め、「いのちと未来にたねをまく」のテーマが承認されました。

かつて有数の綿花の栽培地であった奈良県の再発見につなげてとともに、「いのち」には人・ものを大切にす
る心、「たね」には可能性の意味が込められています。綿・木綿は下着や衣類、布団などで利用されているにもか
かわらず、国内生産は統計に載らないほど衰退しています。しかし、かつては全国各地で生産され、生活の糧と
なり、人々の生活と命をつなぎ、紡いできました。この機会をとおして幅広い世代に綿への関心と重要性、綿栽
培がもたらす二次的効果などについての気づきの場にしていただければと願います。

コットンサミットは、5月3日の綿の種をまくイベントからスタートします。

「全国コットンサミットってなに？」

おもに綿花栽培を手掛ける人々か集い、語らい、国内における綿花栽培の普及をとおして、農業、教育、福祉にかかわる様々な社会的課題の解決につなげていくことを目的として、2011年に大阪府岸和田市で始まりました。その後は地元自治体や商工団体、市民活動機関などとなる実行委員会が組織され、地域振興をも兼ねたイベント性の高い行事として開催されています。

現在では紡績業者、アハレル会社など様々な事業者も参加し、幅広い交流が盛んに行われています。これまでの開催地は以下の通り。天理大会が第10回の節目の大会となります

全国コットンサミットのあゆみ

- | | |
|--------------|---------------|
| 2011年大阪府岸和田市 | 2012年鳥取県境港市 |
| 2013年奈良県広陵町 | 2014年愛知県蒲郡市 |
| 2015年ー | 2016年長野県信州高山村 |
| 2017年兵庫県加古川市 | 2018年福島県いわき市 |
| 2019年ー | 2020年ー(コロナ禍) |
| 2021年ー(コロナ禍) | 2022年三重県松阪市 |
| 2023年宮城県東松島市 | 2024年ー |
| 2025年奈良県天理市 | |



大和高原に分布するヤマトサンショウウオについて

(7) トラップ落下状況調査の中間報告

ヤマトサンショウウオが陸上でどのように暮らしているか調べるためのトラップ落下状況調査を、これまでに2023年①8月下旬、②11月上旬、2024年③2月中旬、④3月中旬、⑤7月上旬、⑥12月中旬、そして2025年⑦2月下旬～3月上旬までの計7回にわたって実施しました。調査は、サンショウウオがトラップに落下しているかどうかを、3日間連続、毎朝確認する方法で行いました。

トラップ調査を実施する目的は、基本的に産卵時期の早春（2月中旬～3月中旬）と、幼生が変態して上陸し、幼体となって陸上生活を始める夏季、そして越冬するために移動が頻繁になる晩秋から初冬のころの生活のようすを調べるためです。実際に調査した場所は、2022年早春、ヤマトサンショウウオの卵嚢が初めて発見された大和高原の里山に隣接した湿地の一画で、非繁殖期に生活する当該里山に57個のトラップ（図参照）を埋めました。

林内に5m間隔で埋設した
57個のトラップ埋設位置図

当該湿地で初めて卵嚢が発見されてから2025年早春までの4年間、毎年この水域では1～2対の卵嚢が産み付けられていました。ですので、当該里山周辺には、メスは毎年産卵する可能性は低いことから4個体以上が、また同等数のオスがいると推定すると、当該里山周辺には合わせて8個体以上のヤマトサンショウウオの成体（オスとメス）が生息していると考えられます。

しかし、計7回のトラップ調査では、残念ながらまだ確認されていません。これは生息密度が低すぎるのが理由にあげられます。



「A4」地点でのトラップ落下個体の確認調査

大和高原に分布するヤマトサンショウウオについて

(8) 今後の保護・保全に向けて

ヤマトサンショウウオは、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（通称、種の保存法）」では、特定第二種国内希少野生動植物種に指定されています。この法律は、国内希少野生動植物種における規制行為のうちの、特に販売または頒布等を目的とした行為に限定して規制された制度です。特定第一種よりも規制は少し緩くなっています。それは、あまりにも人間社会との接点が近いことに、その理由にあるのです。

特定第二種に指定された種は、「里地里山など二次的自然に生息する両生類（トウキョウサンショウウオ等）、淡水魚類（カワバタモロコ等）、昆虫類（タガメ等）などが中心で、調査研究や環境教育等を目的とした捕獲等の行為については規制されないため、自然との関わりやふれあいを維持しつつ、各地域で積極的な生息・生育地の保全活動等が展開され、対象種の保全が進むことが期待されて」いるのです。

特定第二種の指定種のなかで最も多いのは両生類で、しかもサンショウウオが最も多いのです。日本には51種の小型サンショウウオが分布しますが、そのうちの29種（全体の56.9%）が特定第二種に指定されています。それほど、小型サンショウウオは身近にいないはずなのですが、その存在は、ほとんど知られていません。

奈良県も「奈良県希少野生動植物の保護に関する条例」を制定し、おやみな捕獲、採取などを防ぐために、①生息地等を保全するための行為規制や事業の仕組みの構築や、②外来種を防除するための施作展開、そして③県民等との協働を推進するための体制の構築など推し進めています。

ヤマトサンショウウオは人知れず絶滅へと向かっています。このことを、私たちはもっと知るべきではないでしょうか。

種の保存法

環境省
Ministry of the Environment

特定第二種制度の特徴 ～規制と保全活動～

特定第二種国内希少野生動植物種は、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（通称、種の保存法）に基づく国内希少野生動植物種の規制のうち、販売又は頒布等の目的での捕獲等、譲渡し等、陳列・広告が規制される制度です。

特定第二種国内希少野生動植物種に指定された場合には、インターネット上や個人間での販売・購入も含めた流通目的の捕獲等を規制することによって、野外から大量の絶滅危惧種が乱獲されて販売されることを防ぐことができます。

特定第二種国内希少野生動植物種に指定された野生動植物は、調査研究や環境教育等を目的とした捕獲等、譲渡し等は規制の対象外となります。この制度では、自然とのふれあいや関わりを維持しつつ、積極的な生息・生育地の保全活動等を推進し、対象種を守ることが期待されます。こうしたことから、生息・生育地の環境が改善された際に速やかに個体数の回復が見込まれる両生類、淡水魚類、昆虫類などが代表的な指定対象として想定されます。

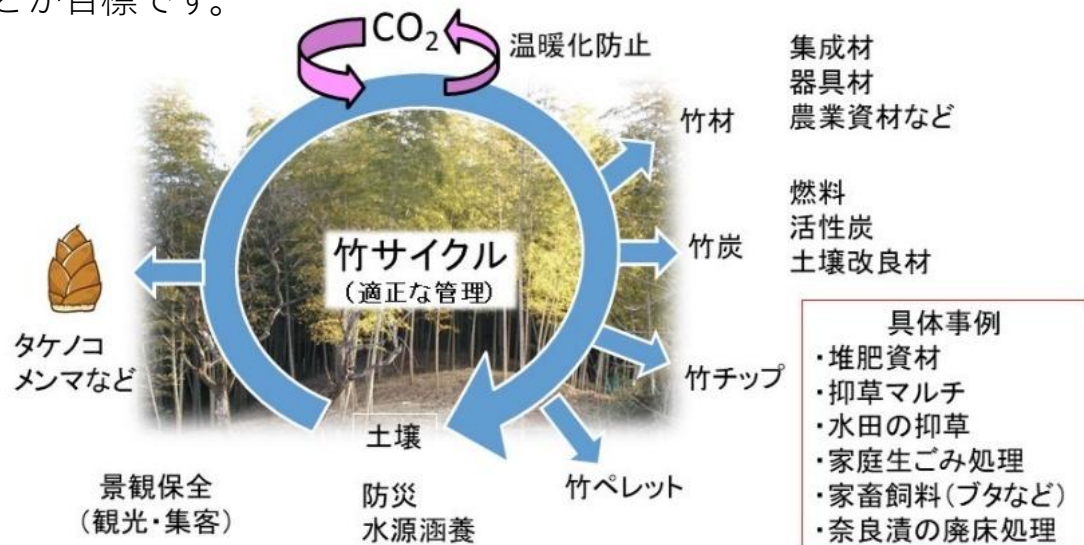
環境省ホームページの特定第二種制度の特徴をまとめたパンフレットの一部分から引用。

山の辺の道沿い竹林保全活動

「竹取クラブ山の辺」（任意団体）が、2024年5月から県の森林税からの補助金を活用して、天理市園原の竹林整備を実施しています。山の辺の道にも隣接し、景観保全と筍が収穫できる竹林を3年がかりで手入れする予定です。天理高校軟式野球部の高校生にも手伝ってもらい、伐採した竹を粉砕機で2回粉砕しました。粉砕物は持ち帰り、堆肥や家畜飼料に混ぜ有効利用し、残りは現地の土壌改良のために残しました。

また、奈良町の奈良屋本店の奈良漬工程で廃棄される酒粕を竹チップ・パウダーと混合し、堆肥や家畜資料とすることも実験中です。

2025年度は、シャープ天理工場敷地内の竹林も整備し、モデル的な事例として山の辺の道全体に広げていくことが目標です。



- ・景観の悪化
- ・防災機能の低下
- ・獣害の増加
- ・竹林の拡大と多様性の低下

森林の二酸化炭素吸収量	
植生種類	(t/ha/年)
原生林(熱帯多雨林など)	0~1
人工林(スギ、ヒノキ)	15~20
里山(落葉広葉樹林)	15~20
適正管理された竹林	20~32

竹の力で育む、健やかな農地
竹チップ・竹パウダー・竹炭
販売中

(株)K's工房
 〒632-0055奈良県天理市遠田町346-3
 担当: 小崎 090-2049-8004

水と緑の交流会・報告

主 催:天理市環境連絡協議会・水と緑の部会



日 時: 2025年1月8日(土) 10:30~

参加者: 山辺の道ファンクラブ4名、市議員2名、連絡協議会2名、
福住小中学1名、奈良屋本店2名、天理大学1名、木綿庵1名
(合計13名)

意見・情報交換)

「竹林保全活動」

ks工房、森づくりの会、シャープ社員有志、天理高校軟式野球部などの協力で、天理観光農園・シャープ敷地内の竹林整備。同時に竹チップの利活用・奈良漬の廃棄酒粕を有効利活用(飼料化、堆肥化など)実験中。酒粕の堆肥は塩分が含まれミカンの栽培に適しているかも?

「福住プロジェクトの紹介」

福住地区移住希望者が増加、小中学校の1/3が他校区から通学、1/3が移住者、1/3が地元住民子弟、お米作り、大和ルージュ、3年番茶、ヤマトサンショウウオ調査、山田キャンプ場再生、炭焼きなど

「奈良屋本店の紹介」

奈良町春鹿酒造の酒粕で奈良漬を製造・販売。減農薬・無農薬栽培の地元産野菜にこだわり、できる限り奈良県産を使用している。奈良先端科学技術大学院大学とも連携し、奈良漬の健康有効成分について調査中。これまで廃棄していた使用済み酒粕の有効利用を、上記竹チップに混ぜて堆肥化を実験中。

「山辺の道ファンクラブ」

景行天皇陵付近で山の辺の道沿い耕作放棄地で景観保全活動。菜の花プロジェクト、橘プロジェクト、天理市小学校に菜の花栽培をテーマにした環境教育プログラムを提案中。

「第10日コットンサミットの紹介」2025年11月15日天理開催。

「森林環境譲与税・岡本環境保全基金」

森林環境譲与税の活用については、2025年度森の談話会発足、福住キャンプ場をモデル地区。

山の辺の道沿いの竹林保全等は、岡本環境基金を活用する。11月に次年度予算方針を答申

「エコミュージアム構想」

自然・歴史・文化・暮らし・調査データなどのデータベースをネットを使って発信する

「その他・意見」

オモロー授業発表会が天理市・山添村などで開催され、福住小中学校の取り組みが発表される。

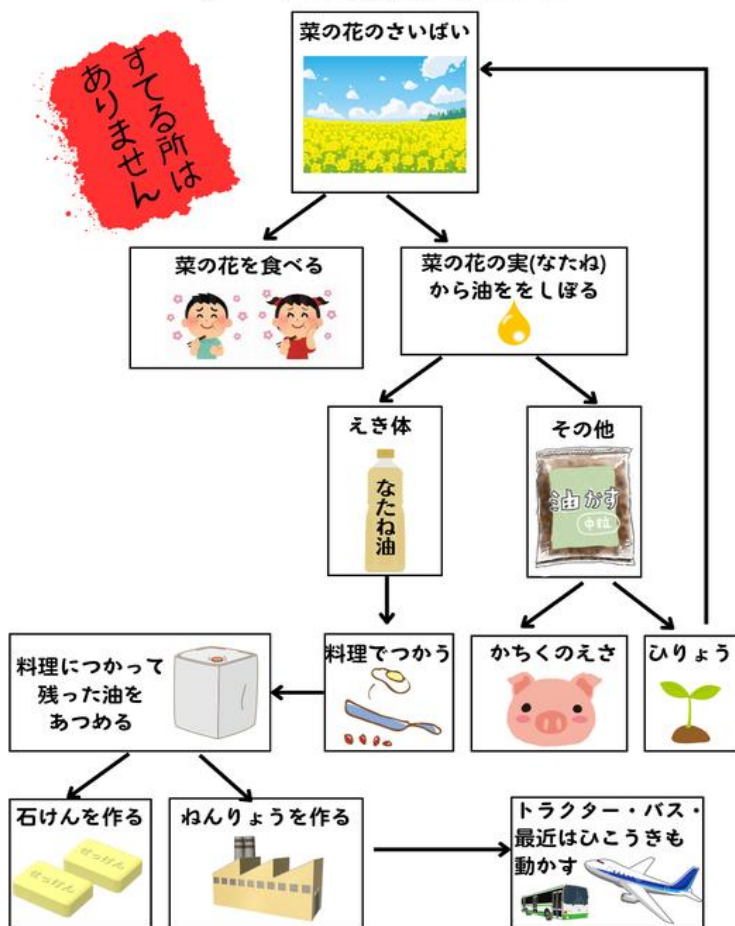
日本酒、奈良漬、ミカン、橘、綿など山の辺の道沿いの食材、食品を積極的に広報する。

柳本小学校で菜種搾油体験＆菜の花定植の出前授業

天理市環境連絡協議会水と緑の部会
山の辺の道ファンクラブ主催

今年度は4年生を対象に 10月 4日➡菜種搾油体験授業 10月25日➡菜の花定植体験授業を行いました。
来年度、新4年生が先輩が植えてくれた菜の花から菜種を収穫し、「菜種搾油体験授業」「菜の花定植体験授業」を行います。

**菜の花は、花も実も、くきも葉も、
すべて利用できる**



左の表は児童向けに作成した資料ですが、記載の通り、菜の花は捨てる所が無く全て活用出来ます。又児童にとって身近な植物であるとともに、栽培の容易さから循環型社会の体験学習にぴったりの素材です。又、菜の花定植後、苗が成長したら土の上に粉碎した竹(竹チップ)を敷き、放置竹林解決のための竹の利用及び、薬剤を使用しなくても防草出来る様子も学習します。

子供の頃に体験した事は、大人になっても忘れない記憶として残りやすいものです。これからの地球環境を考えられる人になれるよう、少しでもお手伝いが出来ればと思います。

2024年度は柳本小学校のみで行いましたが、次年度には市内の多くの小学校で実施できればと思っています。



菜種搾油体験授業風景



菜の花定植



菜種油で火を灯す

柳本小学校でピーナッツ収穫体験授業

山の辺の道ファンクラブ主催

1年生を対象に11月7日山の辺の道ファンクラブの畑でピーナッツ収穫体験授業を行いました。



ピーナッツ体験授業風景

普段は大人でも滅多に見る事さえもないであろう、生ピーナッツの収穫体験授業です。

約1時間、一年生たちは休憩もとらず、夢中になって楽しみながら収穫しました。

その後に収穫したばかりのピーナッツの塩ゆでを試食。「おいしい、おいしい」と、何度もお代わりする児童もいたほどです。

お土産に柿やピーナッツを渡しましたが、袋は新聞紙をリサイクルして作ったものです。



お土産のバッグは
新聞紙で手作りした物



塩ゆで生ピーナッツの試食

緑の回廊プロジェクト(案)

北 ← 南



トウカエデ並木

布留の高橋
はたの滝

石上神宮
極相林
シイなど

山の辺の道
エリア

内山永久寺跡

天理観光農園

国道25



イチイガシ巨樹
(石上神宮)

WC

しだれ桜

アタミザクラ並木

布留川
ホテル

天理大学
エリア

天理高

拠点地域

拠点街路樹



モミジバフウ並木

天理教本部
エリア

ケヤキ並木
(若い)

ヤマモモ並木

親里大路

親里大路



天理
市役所

本通り
アーケード

中・北大路
エリア

北大路

中
大路

ケヤキ並木

天理駅

JR桜井線

天理市は約2000本の街路樹、天理教境内地、天理大学、駅前コフン広場、山の辺の道など緑豊かな環境に恵まれている。天理駅から山の辺の道桜井～奈良市)へのアクセスも良く、多くのハイカーでも賑わっている。

これらの緑地を有機的に結ぶことが、本プロジェクトの趣旨です。

国道169

ケヤキ並木
中
大路



サンギンハゼ北大路

関連事業

コフン植栽再生事業

街路樹再生

里山・竹林再生

まほろばエコミュージアム

堀の無いキャンパス

-天理大学杣之内キャンパス-

長谷川 正

布留川に架かる和楽橋を南に渡ると古い石の門柱が建っている。天理大学の正門①である。以前は中山正善・天理教二代真柱の書かれた木製の看板が掛けられていたが今ははずされている。

右手に大望像を見て門をくぐりおやさとかた南左3, 4棟に向かい吹き抜けをくぐると大きなユーカリの樹のある広場②に出る、天理大学杣之内キャンパスである。

そのまま南へ、南大路渡ると研究棟、体育館教室棟、図書室棟とキャンパスが広がる。周りを樹々に囲われた建物が点在する。名前の知れた天理図書館③や、1号棟④（旧天理外語本館）等がある。この1号棟は、大正生14年に建てられ奈良県で最初の鉄筋コンクリート造の建築物である。

その西には天理大学創設者記念館⑤があり、北側木立のなかに小さな芝生の広場があります。この広場は、昭和7年、日本陸軍大和大演習を謁見された昭和天皇が車から白馬の乗り換え乗鞍山に向かわれた際、乗り換えの場所として知る人ぞ知る場所です。そんな所を学生や高校生、一般市民等が行き来し、散策出来る。

「堀の無いキャンパス」です。

車両の通行等のある程度制限はあるが・・・図書館と研究棟の間には鳥の声が聞こえ、時には小動物の形跡が見られる様な小さな森があり、静かでゆったりとした雰囲気醸し出しています。市の中心部から少し離れていますがすぐ近くに石上神宮もあり歴史を感じさせる。この様な環境をたのしみ、守っていききたいものです。



「出前・環境教育・メニュー」

— 地球は大きな実験室 —

1、ミニ生態系作り

- ① 水槽で身近な生き物の飼育
- ② 容器で野菜栽培 など

2、野外観察・調査

- ① 校庭・周辺の観察
- ② 川の観察
- ③ 森の観察
- ④ 身近な自然や文化・歴史を調べよう

「教室から野外へ、そして地球環境を考えよう」
(出来るところからはじめてください。)



3、環境問題を学ぼう

(キーワード)

地球温暖化、気候変動
ゴミ問題(プラスチックゴミなど)
エネルギー問題、種の絶滅、水など

4、解決方法を考えよう

自然再生エネルギーなど

【広告募集】

会費5口(5000円)以上、
会報に広告を1年間掲載(名刺サイズ、JEPG形式、詳細応相談)



もっと暮らしにお日さまエネルギーを

ア・マ・テ・ラ・ス

ポータブルなソーラー&電源を日常にもキャンプにも使って非常時にも安心。楽しく備えよう!

〒633-0001 奈良県桜井市三輪341-16
TEL 090-8233-9172
FAX 0744-55-7975
E-mail amaterras.j@gmail.com
HP <https://amaterras.grupo.jp/>



大和農事社

商標登録 5975086号

大和のめぐみ



奈良県くらし創造部景観・環境局景観
自然環境課自然環境係
なら生物多様性 保全ネットワーク会員
トギタニ建設 研谷誠一

TEL 0743-67-0006
携帯 090-3167-0595

合力ギ1本 660円~ (税込)



株式会社 井戸太

E-mail : info@idota.co.jp

Web site : <https://idota-key.com>

天理市丹波市町450

Tel : 0743-63-3311

【事務局だより】

2024年 11/3(日) ギアシンフォニーNo9 上映会(天理大学ふるさと会館)

11/23(日) 落葉かき

2025年 2/8(土)

水と緑の談話会

予定 5/18(日)9時 布留川清掃

環境市民ネットワーク天理 HP



5/24(土)15時 総会

(天理市役所533会議室、天理市環境連絡協議会総会の後)

5/31(土)10:00~ コフファン植栽再生ワークショップ(モンベル入口)

申込み不用、軽作業可能な服装、樹名板も設置します

6/ 7(土)19:15~ ホタル観察会(市役所北側集合)

理事会(井戸太) 11/(水)、12/(火)、

1/20、2/(水)、3/13(木)、4/2(水)

「記事を募集しています」(イベント、活動紹介など) 会報投稿書式:パワーポイント(標準4:3)(フォント
タイトル:24(20以上)解説文:14(12以上)・書体 タイトル:MSPゴシック 解説文:UDデジタル教科書体・横書き基
本) ワード(本文、写真、図 等)での投稿も可能です。

「NPO法人環境市民ネットワーク天理」入会・広告のご案内

事務局 〒632-0034天理市丹波市町451番地 中 鳶 欣 成 電話:090-3487-9446

【年会費】1口1000円 (個人は1口以上。団体は3口以上。大学生以下は無料)

【広 告】会費5口以上、会報に広告を1年間掲載(名刺サイズ、JEPG形式、応相談)

【会費・広告料振込先】

郵便為替 00990-5-117162

NPO法人 環境市民ネットワーク天理

南都銀行 天理支店 普通口座 1081868 環境市民ネットワーク天理